



島根県理学療法士学会

見やすい

分かりやすい

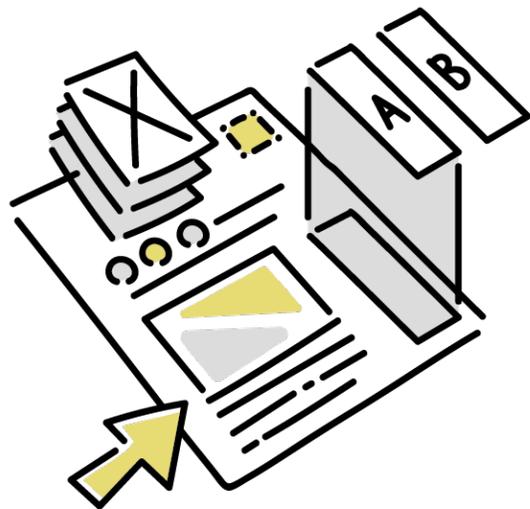
発表スライド

..... Power Point の作り方

一般社団法人 島根県理学療法士会 学術局 学会運営部 研究支援部

今回の資料の目的

Power Point の資料作成に悩む人が・・・



見やすい資料のポイントを理解できること
自分で資料の作成ができること

資料作りを楽しんじゃおうっ！

資料を作成に悩まない3つのポイント

【①資料構成のポイント】



【②デザイン全体のポイント】



【③配色・図表のポイント】



①資料作成のポイント

スライドの役割

学会発表におけるスライドの役割は

「言葉での説明だけでは分かりにくい内容を、
視覚情報を使って分かりやすく聴衆に伝える」ことです。



スライド作成前に

スライド作成前に内容の構成・イメージを練りましょう。

具体的には次スライドのようなことをチェックします。

学会の規定・特徴を Check



- 発表時間は何分？
- 聴衆はどんな人？
 - PTだけ？ 他職種も？ 経験年数の層は？
- どんな会場？
 - 広い部屋？ 狭い部屋？ オンライン？
- スライドの枚数制限はある？
- 動画の使用はok？

発表の流れ・内容を Check

研究報告

- ・タイトル
- ・はじめに（緒言・背景）
- ・目的
- ・対象
- ・方法（倫理的配慮含む）
- ・結果
- ・考察（限界含む）
- ・結語（結論）

症例報告

- ・タイトル
- ・はじめに（緒言・背景）
- ・症例紹介（初期評価）
- ・介入内容
- ・経過
- ・最終評価
- ・考察（限界含む）
- ・結語（結論）

✓ 学会発表の基本型を守りましょう。

✓ COI開示が必須の学会もあるため学会規定をチェック！

県学会はCOI開示義務あり

✓ 抄録内容と相違がないよう注意しましょう。

②デザイン全体のポイント



重要

学会発表のスライド作成において重要なのは

1に「内容」

2に「分かりやすさ」

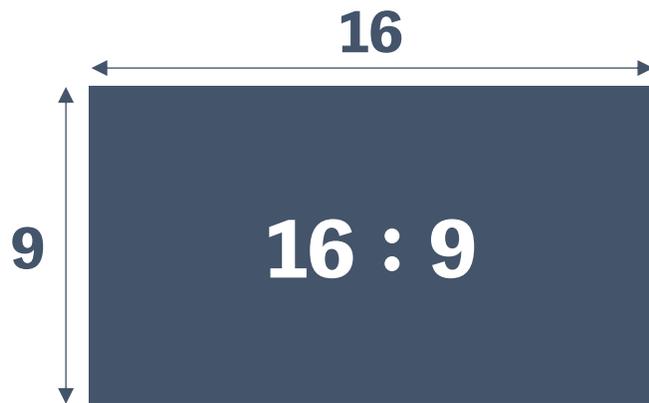
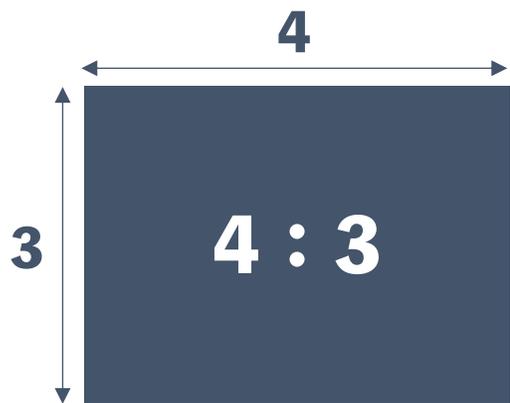
遵守

奇をてらったものを作る必要はありません。

派手な装飾も避けた方が良いでしょう。

アニメーションも必要最小限にしましょう。

スライドサイズ（「4 : 3」 or 「16 : 9」）



県学会では
16 : 9 です！



PowerPointの

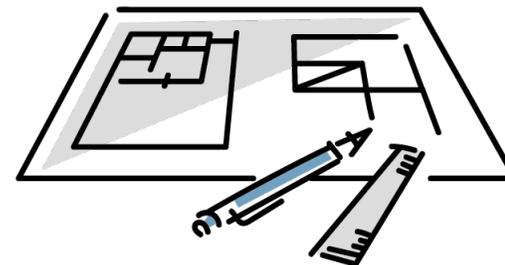
「デザイン」⇨「スライドのサイズ」

から変更することができます

スライド枚数

スライド枚数

枚数制限があるか学会規定をcheck！
最近は枚数制限がない場合が多いです。



注意点

スライドを増やしすぎないように注意！
スライド1枚につき1分という考え方もあります。
例えば発表時間10分ならスライド10枚程度です。
(あくまで目安)



デザイン統一



タイトルの位置・配色・フォントなど、
デザインは全体で統一しましょう！

✓ おすすめのフォント
「MPゴシック」 or 「メイリオ」
英語の場合は「Century」など

✓ 文字の大きさ
最低でも「**24ポイント**」
タイトルなどはもう少し大きく

引用文献の記載方法

※あくまで参考例です

- ✓ 著者名, 雑誌名, 掲載年を記載する例)

はじめに

〇〇に関する報告

.....

島根ら, 島根理学療法, 2023

Shimane et al, JAMA, 2023

- ✓ 学会抄録の引用は基本的にはNGです！

結果を表示する図表の選択



図表を適切に使い、分かりやすく聴衆へ伝えましょう。

図表の特徴は以下ようになります。



図を選択する場合

- 定量的変数における複雑な関係を**構造的に提示**する
- 重要な**パターンや傾向**を明示する
- **経時的な**変化や差異を明示する
- 研究の**方法および手順**を明示する
- **X線写真やMRI画像**などの生データを提示する

表を選択する場合

- 複数の正確な定量的データを**個々に提示**する
- より少ないスペースで**膨大かつ詳細な定量データ**を同時に提示する
- 詳細な**項目対項目の比較**を提示する
- **定性的データ**における複雑な関係を提示する

患者さんの写真を使用する場合には個人情報に十分配慮すること！！

表の書き方（例）

※表の内容は架空のデータです

介入前後での各身体機能の変化

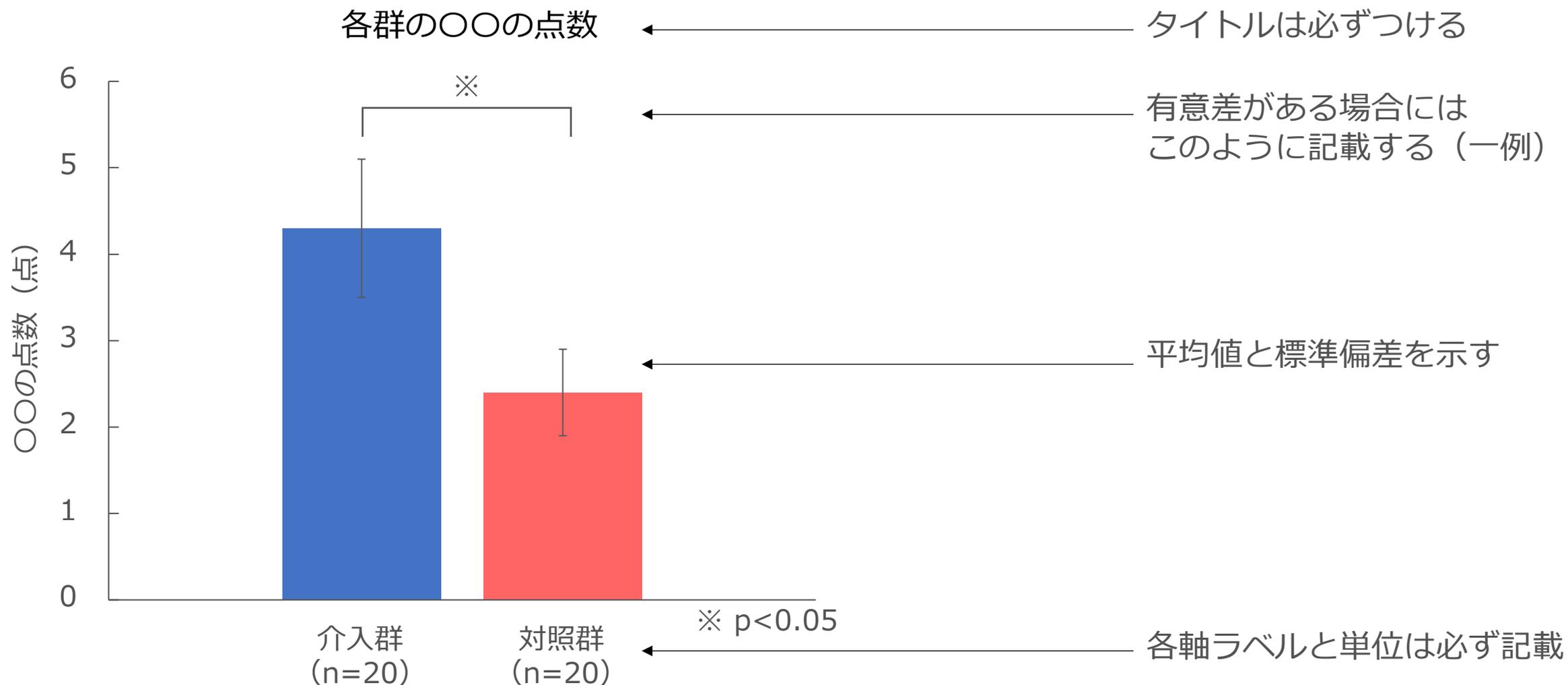
	介入前	介入後	p
握力 (kg)	17.3 ± 5.6	20.5 ± 5.9	0.041*
Leg Press 1RM (kg)	48.1 ± 16.1	59.0 ± 15.5	<0.001*
片脚立位保持時間 (s)	15.6 ± 17.5	21.2 ± 19.9	0.008*
FR (cm)	33.8 ± 5.0	36.9 ± 4.7	0.045*
TUG (s)	8.5 ± 1.6	8.4 ± 1.2	0.006*

- ✓ 平均値±標準偏差 or 中央値（最小値-最大値）を表示する。
- ✓ 単位は必ず記載する。
- ✓ 表のタイトルも忘れない。
- ✓ 縦の罫線はなるべく使用しない。

図（グラフの選択）

- ✓ 各群における平均値の差を示したい → **棒グラフ**
- ✓ 各群における中央値の差を示したい → **箱ひげ図**
- ✓ 経時的な変化を示したい → **折れ線グラフ**
- ✓ 変数間の関連を示したい → **散布図**
- ✓ 割合や構成比を示したい → **円グラフ**

グラフの書き方例（棒グラフの場合）



③配色・図表のポイント

配色の基本

配色は合計4色までが良いとされています。

背景色、メイン色、文字の基本色、強調色の4色です。



図表の使い方

図表を適切に使うことで、

より分かりやすく情報を聴衆に伝えることができます！

配色の基本は4色構成

1.背景色

背景の色

ふつうは白

2.メインの色

全体を通じた

イメージカラー

3.文字の基本色

ふつうの単語・文章に

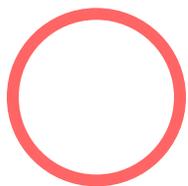
用いる色

4.強調色

重要度の高い単語・文章に

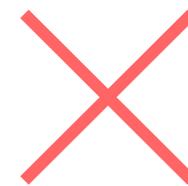
用いる色

文字が読みにくい配色は避ける



読みやすい

読みやすい



読みにくい

読みにくい



島根県理学療法士学会

共に学ぶ、みんなで学ぶ

想いが伝わる資料作り、楽しみましょうっ！

一般社団法人 島根県理学療法士会 学術局 学会運営部 研究支援部